

2026年 第18回 振興基金オープンゴルフ大会 岐阜支部代表決定戦

主管競技 岐阜県ゴルフ連盟

競技日程 2026年10月8日（木）

会 場 長良川カントリー倶楽部 岐阜県岐阜市長良雄総862-8

競技規則 公益財団法人日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルール・条件を適用する。

服装規程 安全上・健康上、プレー中は必ず帽子を着用すること。（着帽しない場合は、本競技会への出場を禁止することがある。）
襟付きスポーツシャツまたはタートルネックシャツを着用すること。

競技参加料 参加申込をした時点で競技参加料が発生し、申込締切日以後の参加取消しであっても、競技参加料を全額申し受ける。

同意事項 1. 競技申込をした時点で、当倶楽部が取得している個人情報及び肖像を撮影した画像を、倶楽部内掲示板及び公式ホームページへ掲載し
使用することに同意したものとみなす。
2. 本競技への申し込みは、当倶楽部の「ゴルフ場利用約款」を熟読し、その内容を承諾した方に限る。

注意事項 1. クラブハウスの開場時刻は、第1組スタート時刻の60分前とする。
2. スタート時刻の15分前までに受付で競技者自身が記名をし、スタート時刻の5分前までにスタートホールティーイングエリアに到達して待機すること。スタート時刻に遅刻したときは、規則5.3aを適用する。
3. 委員会は、競技中を含めていつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. レストランの営業は、10時からとする。朝食の提供はないため、各自事前に済ませること。
5. 9ホール終了後にハーフ休憩（食事）をとることも認める。ただし、ハーフ休憩をとる場合は、後続の組を先に通過（パス）させることがある。（※ハーフ休憩をとった場合、後続組の通過や食事による待機時間は「プレーのペース」の遅延理由として認められる。）
6. 飲料用自動販売機は、「スタート前小屋」・「クラブハウス玄関前」・「No.5・8・9・14終了後」に設置している。
スマートフォンによる各種キャッシュレス決済に対応しているが、現金で購入する場合は、各自小銭等を準備しておくこと。
7. プレー終了後の浴室利用は、シャワーのみとする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

- （1）アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- （2）アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 動かさない障害物（規則16.1）

- （1）排水溝は動かさない障害物とみなす。
- （2）動かさない障害物によって囲まれた造園区域（花壇、低木の植え込みなど）はその障害物の一部とみなす。
- （3）アウトオブバウンズ区域にあるイノシシ対策用の電柵は動かさない障害物とみなす。
- （4）防球ネットが動かさない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。

3. No.1・3ホールにおける特殊な処置（黒黄杭・通称トラ杭）

- （1）No.1ホール：第1打が黒黄杭（左境界線）を越えた場合、プレーヤーは前方指定のドロップ区域（グリーン左側）からドロップし、第3打としてプレーを続行することができる。
- （2）No.3ホール：第1打がアウトオブバウンズ及び紛失球または黒黄杭（左境界線）を越えた場合、前方特設ティーより第4打としてプレーを続行することができる。
- （3）選択権：これらの特設前方エリアの使用はプレー進行を促進するための救済措置であり、プレーヤーは正規の規則に従う処置（元の位置からの打ち直し等）を選択することもできる。

4. プレーのペースの方針

委員会が定めた目標タイム「18ホール3時間59分」を超えてラウンドを終え、かつ、前の組とのスタート間隔以上に離れて終了した組のすべてのプレーヤーは、1罰打を受ける。ただし、委員会が遅延の正当な理由を認めた場合はこの限りではない。（ローカルルールひな型K-1）

競技の条件

1. 競技方法

18ホール・ストロークプレー（ダブルペリア方式により順位を決定する。）

本競技はセルフプレーによる競技とする。

※1 天候その他の都合により、競技方法を変更することがある。

※2 本競技の参加者全員が正規のラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。

（1）打数制限：PAR＋3（トリプルボギー）までとする。

（2）ハンディキャップの上限は、各部門とも36.0までとする。

（3）隠しホールは委員会において決定する。

2. クラブと球の規格

(a)適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G－1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b)溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型G－2を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(c)適合球リスト：ローカルルールひな型G－3を適用する。

このローカルルールに違反する球でストロークを行ったことに対する罰：失格

3. キャディー

規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

規定の違反の罰：プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間に起きた場合や、ホールとホールの間まで継続した場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

注：競技スタッフがゴルフ場内（コース）でカートを操作することを認める。

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、又は委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。

この条件の違反の罰：失格

5. 使用ティー

使用ティーイングエリアは次のとおりとする。なお、ティーショットがアウトオブバウンズの場合、すべての部門において特設前方ティー（黄）より第4打としてプレーすることを認める（プレーヤーは正規の規則に従い、元の位置からの打ち直しを選択することもできる）。

（1）69歳以下の部 レギュラーティー（白）

（2）70歳以上の部 ゴールドティー（金）

（3）女性の部 レディースティー（赤）

6. マーカーの指定

本競技におけるマーカーは、各組の同伴競技者とする。委員会は、特段の指示がない限り、組合せ表に記載された次欄の者（最下段の者は筆頭者）を、各プレーヤーのマーカーに指定する。

7. プレーの中断／プレーの再開（規則5-7）

険悪な気象状況のための即時プレー中断、通常のプレーの中断、プレーの再開を合図することがある。

8. タイの決定

各クラス18ホールを終わりネットスコアにタイが生じた場合は、年長順により順位を決定する。

9. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式とする。

プレー終了後、速やかに指定のスコアリングエリア（アテスト場所）において、マーカーとスコアを確認し、署名（サイン）の上、提出すること。

※カードを提出し、エリアを離れた後は、いかなる修正も認められない。

10. 表彰

表彰式は行わない。 成績については、競技終了後に会場倶楽部の掲示板及び公式ホームページにて発表する。

決勝戦への通過人数は、各クラスの最終的な出場者数に応じて按分（比例配分）し、競技当日に掲示にて発表する。

各クラスの上位者に本競技の決勝戦「2026年11月20日（金）日本ラインゴルフ倶楽部にて開催」への出場資格を付与する。

11. 委員会の裁定

委員会はローカルルール及び競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。